

指導員養成訓練短期養成課程

▼Webコースについて

Webコースは、自宅等のインターネット環境を活用し、訓練期間内であれば自由な時間に受講することができます。(教材によっては公開日を定めているものもございます。)
受講には、Moodleというeラーニングシステムを使用します。(受講に必要な環境整備については、受講者の方がご準備ください。)

▼開講コースについて

【開講コース】 職業能力開発指導力養成コース
訓練コーディネート力養成コース
キャリア・コンサルティング力養成コース

【定員】 各コース20名

【募集期間】 平成30年8月1日(水)～平成30年9月14日(金)

【訓練期間】 平成30年12月4日(火)～平成31年2月14日(木)

【受講料】 1コース 46,000円(税込)

▼訓練コース概要

【職業能力開発指導力養成コース】

○**技能指導法**:専門分野の訓練を適切・安全かつ効果的に実施するため、専門分野の職業環境の現状を把握し、求められる能力の特徴に応じた指導計画の立案や訓練実施に必要な能力を習得します。

○**授業計画法** ○**教材開発法**:職業訓練の役割、法の規定から訓練計画、単位授業の計画を立案する方法を習得することを目的とします。授業計画法と教材開発法は関連したテーマで連携して実施します。授業計画法では、職業訓練の役割、法の規定から訓練計画を立案する能力と単位授業で指導する内容を定める能力を習得し、教材開発法では、「単位授業で指導する内容」を指導する具体的な手順を計画する能力、そうした訓練に使用する適切な教材の選定・作成する能力、訓練と受講者を評価する評価ツールを作成する能力を習得します。

○**受講者支援法**:現在の雇用情勢を踏まえ、職業訓練指導員に求められる役割について検討し、より効果的に受講者を支援できるようになることを目的とします。受講者が抱える課題や特性に関する基本的な知識やそれに応じた支援方法(個別支援、訓練環境作り等)について理解を深め、訓練現場で効果的に支援できる能力を習得します。

【訓練コーディネート力養成コース】

○**コース開発・運営法**:職業訓練指導員において、訓練コースの運営や見直し、新規訓練コースの開発は重要な業務です。このためには、産業界の技術動向や地域ニーズを十分に把握し、訓練コースの開発・運営へ反映させる必要があります。本科目では、施設内で実施されている訓練コースの運営(内容見直し)、及び新規訓練コースの開発のための、調査分析手法を習得します。

○**施設外訓練支援論**:訓練カリキュラムの一部またはすべてを企業または民間教育訓練機関等において実施する職業訓練に関する支援業務について習得します。

○**人材育成支援論**:事業主に対し、職業訓練機関のノウハウを活かし人材育成支援を実施していくにあたり、指導員が事業主、団体等に対する人材育成支援業務に係る際に必要となる知識、手法などについて習得します。

○**コーディネート演習**:上記3分野で学んだ知識、手法などについて、職業訓練現場を想定した具体的な演習課題に取り組み、現場における訓練コーディネートの実際を習得します。

【キャリア・コンサルティング力養成コース】

○**キャリア・コンサルティング概論**:現代社会でのキャリア形成支援の必要性、職業訓練指導員に求められるキャリア形成支援の内容、およびキャリア形成支援計画の作成を含む、キャリア・コンサルティングを行うための基本知識(個別具体的なテクニックを除く)について習得します。

○**キャリア・コンサルティング理論**:キャリア支援に関する代表的な理論を理解するとともに、各理論で用いられるアセスメントやワークシートの活用を通して、キャリア形成支援に関する基本知識を習得します。

○**キャリア・コンサルティング技法**:キャリア・コンサルティング技法に関する講義と、職業訓練場面におけるキャリア形成相談を模した演習を積み重ねながら、キャリア形成支援の実施時に求められる基本的なキャリア・コンサルティング技法を習得します。

○**キャリア・コンサルティング応用**:各領域(企業領域、就職支援領域、教育領域、地域領域)のキャリア支援体制や、支援施設といった社会資源にどのようなものがあるのかを知り、ネットワークを構築したりリファーしたりするための基本知識を習得します。